

# 意見書

当委員会における議案に関する意見は、下記のとおりである。

## 記

議案第1号「令和4年度1月補正予算(案)」に関する意見は次のとおり。

- ・ マイナンバーカードの利便性の向上や発行枚数の増加に伴い、社会インフラとしての価値が高まっているため、自治体窓口において円滑に対応ができるようシステムの処理性能を十分確保いただきたい。
- ・ マイナンバーカード利用拡大に伴い、アプリケーションごとに問合せ窓口でたらい回しにならないようにワンストップで対応できるようなサポート体制を検討いただきたい。
- ・ マイナンバーカード利用拡大に伴い、引き続きシステムの安全性を確保いただくとともに、小規模自治体への支援や高齢者等のデジタル弱者の支援や広報宣伝に注力いただきたい。
- ・ システムトラブルの発生時に利用者への影響を最小限にできるよう早めの対処ができる体制を構築いただきたい。
- ・ デジタル世代には自分で疑問を解決できるような仕組みを構築し、高齢者等のデジタル弱者への対応に注力いただきたい。
- ・ 健康保険証等で利用が拡大する中で医療関係者も含めマイナンバーカードの利便性を分かりやすく説明できるように取り組んでいくことが大事である。
- ・ 小規模自治体のDX推進のために、RPAの提供などLGWAN-ASPのサービス拡充について検討いただきたい。

令和5年1月13日

地方公共団体情報システム機構 経営審議委員会  
委員長 大山 永昭

地方公共団体情報システム機構  
理事長 吉本 和彦 殿